

問1 弥生時代に大陸から伝わり、日本の社会を大きく変化させた稲作の広がりについて述べた文として、正しいものはどれか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 稲作が伝わった直後に大王（おおきみ）と呼ばれる強力な支配者が現れ、全国の開墾を命令した。 | 2. 稲作は九州から始まり、東北地方まで広がったが、当時の気候や環境の影響もあり北海道や沖縄を除く地域に定着した。 | 3. 稲作の普及により、それまで使われていた打製石器がすべて消失し、すべてが青銅器や鉄器に置き換わった。 | 4. 稲作は日本全土に均一に広まり、北海道や沖縄においてもこの時期に大規模な水田開発が行われた。 |
|---|---|--|--|

問2 ある博物館の「原始・古代」の展示室にて、3世紀の日本の様子を調査するために注目すべき史料や展示品の説明として、正しいものはどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 飛鳥時代の政治状況を示す「古代の戸籍」の断片と、仏教伝来の様子を描いた壁画の模写。 | 2. 日本最古の貨幣とされる富本銭と、大宰府跡から出土した当時の外交官の記録。 | 3. 志賀島で発見された「漢委奴国王」の金印と、当時の北九州の王が後漢へ朝貢したことを示す記述。 | 4. 中国の歴史書『魏志倭人伝』の記述と、邪馬台国の女王が魏の皇帝から授けられたとされる多数の銅鏡。 |
|--|---|--|--|

問3 3世紀、邪馬台国の女王であった卑弥呼は、中国の王朝に使いを送り、その皇帝から「親魏倭王」という称号や金印、さらには多くの銅鏡を授けられたと記録されています。このとき、卑弥呼を倭の王として正式に認めた中国の王朝を選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 秦 | 2. 隋 | 3. 唐 | 4. 魏 |
|------|------|------|------|

問4 弥生時代の遺跡からは、青銅器と鉄器という二種類の金属器が発見されています。鉄器が農具の刃先として普及したことが、当時の社会に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 石器に比べて加工が簡単だったため、各家庭で容易に自給できるようになった。 | 2. 土地の開墾や耕作が容易になり、食料である米の生産力が向上した。 | 3. 農具が重くなったことで、小規模な家族単位での農業が不可能になった。 | 4. 青銅器よりも希少価値が高かったため、王の権威を示すための宝物としてのみ扱われた。 |
|---|------------------------------------|--------------------------------------|---|

問5 大陸からの技術伝来によって起きた、弥生時代の道具の変化に関する説明として正しいものはどれですか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 青銅が農具の主材料となり、それまで使われていた木製農具は全く使われなくなった。 | 2. 朝鮮半島から伝わった技術により、打製石器を加工して鉄のように鋭くする技法が確立した。 | 3. 中国から伝わった鉄を使い、日本独自の文化である縄文土器の文様がより複雑になった。 | 4. 石器から金属器への移行が進み、実用的な道具には主に鉄が用いられるようになった。 |
|--|---|---|--|

問6 紀元1世紀、倭の奴国の王が大陸へ使節を送り、後漢の皇帝から授けられたとされる金印について、その事実が記述されている中国の歴史書として正しいものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| 1. 「後漢書」東夷伝 | 2. 「隋書」倭国伝 | 3. 「宋書」倭国伝 | 4. 「魏志」倭人伝 |
|-------------|------------|------------|------------|

問7 弥生時代に大陸から稲作が伝わり、食料を蓄えることが可能になったことで生じた社会の変化について、最も適切な説明を選んでください。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ナウマン象などの大型動物を狩猟するために、人々は移動を繰り返しながら生活するようになった。 | 2. 政府から農民へ平等に土地が割り当てられ、収穫した稲を税として納める制度が整った。 | 3. 土地や水の利用、蓄えた食料などをめぐって、ムラの間で争いが起こるようになった。 | 4. 表面に縄目の文様がある、厚手で黒褐色の土器が全国的に作られるようになった。 |
|--|---|--|--|

問8 弥生時代、大陸から金属器が伝わったことで人々の生活は大きく変化しましたが、当時の「青銅器」の主な用途と代表的な道具の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 食料を保存・調理するための容器として用いられ、須恵器などが作られた。 | 2. 鋭利な刃物として戦闘に用いられ、剣や矛などの武器の主流となった。 | 3. 頑丈な農具として開墾に用いられ、すきや鍬（くわ）の先などが作られた。 | 4. 祭祀や儀式のための道具として用いられ、銅鐸や銅鏡などが作られた。 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|

問9 福岡県などで出土した、表面が滑らかで機能的な形をした壺型の土器について、その形状や性質が変化した背景として最も適切なものはどれか。 (2026年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 青銅器や鉄器が普及したことで土器が使われなくなり、儀式用の飾りとしてのみ作られるようになったから。 | 2. 大陸から伝わった仏教の影響により、華美な装飾を避けて質素な道具を作ることが社会の決まりとなったから。 | 3. 稲作が普及したことで、収穫した食料の貯蔵や煮炊きといった生活道具としての使いやすさが重視されるようになったから。 | 4. 狩猟や採集を中心とした移動生活に耐えられるよう、衝撃を吸収するためにあえて厚手に作る技術が途絶えたから。 |
|--|---|---|---|

問10 弥生時代に作られた高床倉庫において、建物の床を高く設計した主な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 収穫した稲を湿気から守り、ネズミなどの小動物による被害を防ぐため | 2. 床下を住居スペースとして活用し、土地を効率的に利用するため | 3. 洪水が発生した際に、集落の人々が避難する場所を確保するため | 4. 高い位置から周囲を監視し、敵の侵入をいち早く察知するため |
|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問11 西暦57年から16世紀末までの歴史的な出来事をまとめた年表において、3世紀の項目に「倭の女王が魏に使いを送る」という記述があります。この時、女王卑弥呼が中国の王朝と外交関係を結んだ主な背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 中国の皇帝から王としての地位を認められることで、国内の統治や周辺諸国との関係を有利に進めるため | 2. 鉄資源を独占するために、朝鮮半島南部の任那（加羅）に日本府を設置する許可を得るため | 3. 仏教を正式な国教として導入するために、大陸から僧侶を招き、寺院建設の支援を受けるため | 4. 中国で確立されていた律令制度を学び、天皇を中心とした中央集権国家をいち早く形成するため |
|--|--|---|--|

問12 3世紀の中国の歴史書には、当時の倭（日本）の様子が詳しく記されています。邪馬台国の女王である卑弥呼が亡くなった際、直径100余歩（約150メートル）もの大きな塚が造られ、100人余りの奴隷と一緒に埋められたといった、当時の社会の様子や埋葬の風習を伝えている資料の名称を選びなさい。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|------------|-------------|
| 1. 「魏志」倭人伝 | 2. 「隋書」倭国伝 | 3. 「漢書」地理志 | 4. 「後漢書」東夷伝 |
|------------|------------|------------|-------------|

問13 紀元前後の日本（倭）が100余りの小国に分かれていた時代、現在の福岡県付近にあった「奴国」の王が使者を派遣し、皇帝から「漢委奴国王」と刻まれた金印を授けられたとされる中国の王朝を選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 元 | 2. 唐 | 3. 漢 | 4. 宋 |
|------|------|------|------|